

※以下の内容を記入し、5日以内に、メールに添付の上、事務局（ challenge@rt-tsukuba.jp ）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 本走行の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 本走行 2014/ 11/16 (日)

ロボット No.: 1415-01

ロボット名: cims2014

チーム名: 千葉大学知能機械システム研究室

記載責任者: 安田将司

[1]本走行前後の実施走行について

1 実験の目的

プログラム変更に伴うバグの有無の確認.

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

教示経路変更に伴うバグの有無の確認.

2.2 実験成果

バグが存在しないことを確認.

[2]本走行について

1. 設定した目標

課題達成.

2. 本走行の結果

第一エリアで他チームのロボットと接触し、緊急停止ボタンを押し、リタイア.

(参考記録: その地点から緊急停止ボタンを解除し、走行再開. 探索対象 4 人発見し、走行達成.)

3. どこまで目的が達成されたか

第一エリアまで走行.

4. 失敗した場合は、その理由として考えられること

・探索対象に近づくモードにて、ロボットの左右方向から来る障害物に対しての回避が甘く、他チームのロボットと接触してしまった.

・探索対象 1 人に対して、探索対象自身を障害物と判断し、停止してしまった.

5. その他特記すべきこと、今後の予定など

[3]運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。